

2026年 4月 5日

新宿区長 宛て

団体名 特定非営利活動法人みんなのうちに
所在地 東京都新宿区早稲田南町31番地小林方
(フリガナ) コバヤシヒロコ
代表者氏名 代表理事 小林普子

新宿区協働推進基金助成金交付申請書

新宿区協働推進基金条例施行規則第5条の規定により、下記のとおり助成金の交付を申請します。

記

助成金申請額 金 139,000 円

申請事業の分野 (該当の分野1つだけに○をしてください。なお、活動分野が複数の場合は、主要な分野に○をしてください。)		
保健・医療・福祉	災害救援	情報化社会
社会教育	地域安全	科学技術
<input checked="" type="radio"/> まちづくり	人権擁護・平和	経済活動
観光	国際協力	職業能力開発・雇用機会拡充
文化・芸術・スポーツ	男女共同参画	消費者の保護
環境	子どもの健全育成	市民活動支援
その他 ()		

助成事業計画書

団体名	特定非営利活動法人みんなのおうち
事業名	新宿区内と戸山ハイツでの多文化共生に向けての事業
① 事業目的・事業概要	<p><事業目的>新宿区は外国人区民が14%に達し多文化共生が求められる。特に戸山ハイツも外国人住民が14%に達し、居住者は高齢な日本人と若い世代の外国人住民である。震災に備え相互の交流を促進させておけば、いざという時に日本人居住者と外国人居住者が相互に助け合う事ができる。その一歩として交流の場を作り、お互い顔の見える関係を築く事が重要であり、新宿区全体に波及効果が及ぶ事を目指す。</p> <p><事業概要>新宿区内の日本人住民と外国人住民との交流を促すために、日本語交流サロンと外国ルーツの子どもに学習支援を戸山ハイツ内の集会室で実施。読み書き苦手な外国人を日本人がサポートしながら日本語習得を進める。不十分な日本語のため学習が十分理解できない子どもたちを支援する。2～3回防災講座実施。</p>
② 地域課題・社会的課題	<ul style="list-style-type: none"> ・戸山ハイツの高齢化率が50%であり、もし震災が起きたら自力での避難などできないし、公助が入るまでには時間がかかる。 ・新宿区は外国人区民が14%であり、特に戸山ハイツでも外国人住民が14%を超えているが、日本人居住者との交流が少ない。 ・外国人住民は在日10年を超えるが、簡単な日本語での会話はできるが、読み書きができない。 ・外国ルーツの子どもたちは日本生まれのケースも多く、流暢な日本語を話す、学習のための日本語は十分でなく、学習に遅れが見られる。 ・外国人保護者は日本の教育システムや教育文化を理解していないため、外国ルーツの子どもたちの将来設計が見えないケースが多い。
② 課題解決のための取組	<ul style="list-style-type: none"> ・新宿区内や戸山ハイツ周辺に居住する日本人と外国人が交流することを目的にして、日本語交流サロンを開設する（隔週土曜日） ・日本語が不十分で、学校の授業が理解できないケースもあるので、日本語の学習をしながら教科学習の支援をする。 ・将来的に防災対策を実施を目指し、日本語交流サロンで防災講座を開催。 ・高齢な日本人居住者と若い外国人居住者の交流が実現すれば、共助の関係になり、震災が起きた際には公助が入るまで生活を維持できる。 ・新宿区全体としての多文化共生が求められているので、本事業が多文化共生に資すると考える。
③ 先駆性・専門性	<ul style="list-style-type: none"> ・2003年に「親子日本語教室」を大久保小学校で他国際交流財団と共催で立ち上げた2010年まで実施。 ・特定非営利活動法人みんなのおうちは2007年に区と協同で「外国にルーツのある子どもへの日本語と教科学習支援教室～こどもクラブ新宿」を立ち上げ、2024年度まで運営に関わってきた。

	<ul style="list-style-type: none"> ・新宿区主催「多文化防災フェスタ」の運営に関わっていた。 ・2017年東京都の助成を受け「居場所みんなのおうち」を立ち上げ、外国ルーツの青少年に日本語と学習支援、大人の日本語教室、外国人に向けてよろず相談、子ども食堂を続けている。
<p>⑤ 具体的な活動内容</p> <p>(イベントが複数ある場合は、こちらのページを複写して作成してください)</p>	<p>I イベント（会議）の開催予定等</p>
	<p>イベント（会議）名：(日本語交流サロン)</p> <p>2. 活動内容： 新宿区内や戸山ハイツ周辺に居住する日本人と外国人が交流することを目的にして、日本語交流サロンを開設。外国ルーツの子どもには日本語と学習支援。</p> <p>3. 実施期間、回数： 隔週土曜日付2回×10ヶ月＝20回</p> <p>4. 実施場所：戸山ハイツ11号棟集会室</p> <p>5. 周知（募集）方法、期間： チラシ、戸山ハイツ掲示板にポスター 6月から開催するので6月1日から随時</p> <p>6. 対象者・定員数：新宿区内や戸山ハイツ周辺に居住する日本人と外国人及び小学生 定員：外国人15人、外国ルーツの子ども5～10人</p> <p>7. 人員・スタッフ数 団体構成員（ 3 ）名 講師等（ 2 ）名 アルバイト（ 5 ）名 ボランティア（ 5～10 ）名</p> <p>8. 安全対策等： ボランティア保険に加入 手足の消毒、机などの消毒</p>
	<p>II イベント（会議）の開催予定等</p>
<p>1. イベント（会議）名：(防災講座)</p> <p>2. 活動内容：外国人への防災意識の啓発と普及</p> <p>3. 実施期間、回数 年2回</p> <p>4. 実施場所：戸山ハイツ11号棟集会室</p> <p>5. 周知（募集）方法、期間： チラシ、戸山ハイツ掲示板にポスター 講座開催1ヶ月前</p> <p>6. 対象者・定員数： 戸山ハイツ周辺に居住する日本人と外国人及び小学生 定員：外国人20人、日本人5～10人</p> <p>7. 人員・スタッフ数 団体構成員（ 3 ）名 講師等（ 2 ）名 アルバイト（ 5 ）名 ボランティア（ 5～10 ）名</p> <p>8. 安全対策等： 行事保険に加入 手足の消毒、机などの消毒 低学年児童は保護者の送迎</p>	

収支予算書

		費 目	予算額	内 訳
支 出 区 分	事 業 費	① 使用料及び賃借料	32,000 円	会場費 1,600 円×月 2 回×10 ヶ月=32,000 円
		② 消耗品費及び印刷費	30,698 円	チラシ印刷インク 21,020 円、 日本語教材 3,080 円×2冊=6,160 円 基礎問題集 990 円 コピー用紙 2,528 円
		③ 委託費	円	
		④ 講師謝礼	40,000 円	防災講座講師一回 20,000 円×2 回=40,000 円
		⑤ その他謝礼	100,000 円	ボランティア交通費 1 回 1,000 円×月 2 回×10 ヶ月×5 人=100,000 円
		⑥ 交通費	円	
		⑦ 保険料	6,000 円	ボランティア保険 600 円×10 人=6,000 円
		⑧ その他諸経費	円	
		⑨ 人件費	円	
			事業費 (①から⑨の合計)	208,698 円
		⑩ ファンドレイジングに関する経費	円	
		⑪ 助成対象経費 (事業費+⑩)	208,698 円	
		⑫ 助成対象外経費	円	
		事業総額	208,698 円	
収 入 区 分	内 容		予算額	積算根拠 (内訳)
	㊦ 事業収入 (参加費、資料代等)		0 円	
	㊧ 寄附金等		0 円	
	㊨ 補助金収入		0 円	
	㊩ 協働推進基金助成金		139,000 円	助成対象経費×2/3
	㊪ 団体負担金		69,698 円	
		収入総額	208,698 円	